

事務事業名 市税収納事務事業

出力日：令和05年04月27日

キーコード：122

施策：	01	計画行政と効率経営の推進	財務コード	01020302-05-00
基本事業：	03	自主財源の確保	担当部	市民生活部
基本事業の成果指標	収納率（市税等） 収納率（使用料及び負担金等） ふるさと応援寄附金収入額（計画期間内累計）		担当課	収納課
			担当係	収納担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分			実施計画	
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
納税義務者			市税、国民健康保険税および介護保険料、後期高齢者医療保険料。 <業務内容> ・滞納処分 滞納発生が発生した時点で財産調査 差押 ・催 告 督促状発送 文書催告 電話催告 訪問催告						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
税負担の公平性を確保し、収納額の増額と収納率の向上を図る									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	02年度 実績	03年度 実績	04年度 当初	05年度 要求	06年度 計画	07年度 計画	目標
収納額		万円	1,832,819	1,853,245	1,832,819				1,765,000
収納率		%	91.53	93.08	92				92.6
5. コスト									
事業費		計	千円	15,094	8,534	9,481	12,083		
		国	千円			0	0		
		県	千円			0	0		
		地方債	千円			0	0		
		その他	千円	1,926	1,774	2,002	1,915		
一般	千円	13,168	6,760	7,479	10,168				
正職員人工数		人工	12	12.3					
正職員人件費		千円	96,348	97,428					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	111,442	105,962	9,481	12,083			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		福岡県と連携した徴収と関係課との合同による電話催告、および差押の滞納処分の強化、ファイナンシャルプランナーを活用した徴収の取組みにより、市税等全体の収納額、収納率ともに増となっている。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	増加	類似事業	なし	近隣自治体と比較して職員数が不足している。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり						
成果向上余地	大きい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄					
自主財源の確保									